

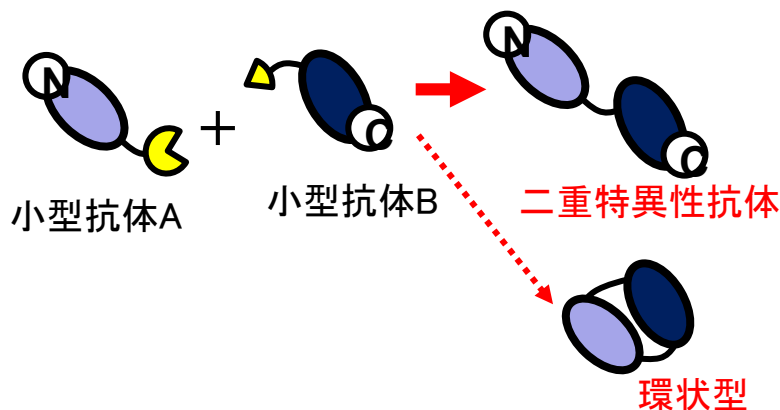
連結技術による次世代バイオ医薬開発と酵素の分子構造解析

キーワード[バイオ医薬品, 蛋白質連結, X線結晶構造解析] 教授 真壁 幸樹

図解

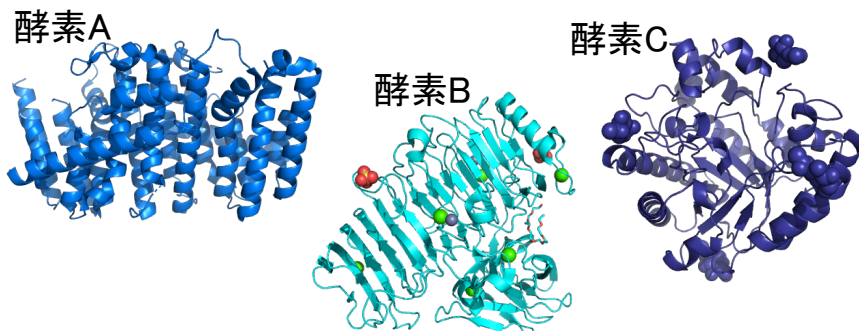
連結技術による次世代バイオ医薬開発

- 次世代のバイオ医薬品である二重特異性抗体を世界で初めて主鎖連結によって作製



酵素の分子構造解析

- 工学部、農学部との共同研究により工業応用に適した多数の酵素の分子構造を決定



内容:

1. 次世代バイオ医薬品である**二重特異性抗体**を小型抗体のパーツから組み上げる技術。小さいサイズに分けて作ることで、**微生物による安価で大量の生合成**が可能になります。また、パーツを任意に組み合わせて新しい医薬品分子を作り出せます。特殊な連結法を使えば、通常は作ることのできない環状のバイオ医薬品を作り出すことができるため、分子の安定性向上が可能です。
2. 工業応用に重要な様々な**酵素**について、**X線結晶構造解析**によって**分子構造を決定**できます。生合成のノウハウと合わせて、高い確率で構造決定に成功してきました。

アピールポイント:

分子連結や蛋白質のX線結晶構造解析など、専門的な内容ですが、いろいろ応用が可能です。気軽にご相談ください。

分野: バイオテクノロジー
専門: 蛋白質工学、抗体工学、構造生物学

E-mail : makabe@yz.yamagata-u.ac.jp

Tel : 0238-26-3237

Fax : 0238-26-3237

HP : <https://makabe.yz.yamagata-u.ac.jp>

